

令和6年度 旭市一般会計 3月補正予算（第7号）

1. 予算規模

一般会計の補正予算は、5億5,900万円の増額で3月補正後の予算規模は、353億9,300万円となりました。

令和5年度の同時期の予算額と比較すると17億3,700万円(5.2%)の増となっています。

(単位：千円)			
区 分	令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	増 減 率
現 計 予 算	34,834,000	33,132,000	5.1%
3 月 補 正	559,000	524,000	—
補 正 後 予 算	35,393,000	33,656,000	5.2%

2. 歳 出

① 総務費 378,341 千円

○ 減債基金積立金 108,030 千円

普通交付税の追加交付分に伴う積立。

○ コミュニティバス等運行事業 9,184 千円

修繕費、人件費の増及び国庫補助金の交付先変更に伴う委託料の増額に要する費用。

○ デマンド交通運行事業 2,706 千円

国庫補助金の交付先変更に伴う委託料の増額に要する費用。

○ 物価高騰対策家計応援商品券配付事業 243,864 千円

物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援のため、令和6年度住民税非課税世帯物価高騰対策給付金の給付対象世帯を除く市内の全世帯に対して、1万円の商品券を配付するために要する費用。

○ 戸籍事務費 14,557 千円

戸籍における氏名の振り仮名の法制化に係る受付対応及びシステム改修に要する費用。

② 民生費 71,795 千円

○ 認定こども園等施設型給付事業 14,075 千円

認定こども園の給付費算定の基礎となる公定価格が上昇したことによる施設型給付費の増加に要する費用。

○ 民間認可保育所運営費給付事業 57,720 千円

民間認可保育所の給付費算定の基礎となる公定価格が上昇したことによる施設型給付費等の増加に要する費用。

③ 衛生費 28,089 千円

○ 旭中央病院負担金 28,089 千円

地方交付税算入分の増加に伴う、旭中央病院運営費負担金の増。

④ 教育費 80,775 千円

○ 教育の情報化推進事業 59,888 千円

学校施設環境改善交付金事業の追加採択に伴う小中学校のネットワーク環境改善工事に要する費用。

○ 小学校施設改修事業 9,845 千円

学校施設環境改善交付金事業の追加採択に伴う中央小学校における職員室及び保健室の空調改修工事に要する費用。

○ 第一学校給食センター運営費 5,835 千円

○ 第二学校給食センター運営費 5,207 千円

給食用食材の価格高騰による賄材料費の増に要する費用。

3. 歳 入

① 地方交付税	300,362 千円	
○ 普通交付税		300,362 千円
② 国庫支出金	285,282 千円	
○ 社会保障・税番号制度システム整備費補助金		14,557 千円
○ 地域公共交通確保維持改善事業費補助金		9,332 千円
○ 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金		186,832 千円
○ 子どものための教育・保育給付交付金		55,895 千円
○ 学校施設環境改善交付金		18,666 千円
③ 県支出金	16,138 千円	
○ 子どものための教育・保育給付費負担金		16,138 千円
④ 繰入金	△105,282 千円	
○ 介護保険事業特別会計繰入金		69,294 千円
○ 財政調整基金繰入金		△231,608 千円
○ 地域振興基金繰入金		57,032 千円
⑤ 市債	62,500 千円	
○ 公立学校情報機器整備事業債		43,100 千円
○ 小学校施設改修事業債		7,700 千円
○ 臨時財政対策債		11,700 千円

4. 繰越明許費の設定

○ 総務費	物価高騰対策家計応援商品券配付事業、戸籍事務費
○ 農林水産業費	農業水利施設改修事業
○ 土木費	急傾斜地崩壊対策事業、道路新設改良事業、 蛇園南地区排水路整備事業、飯岡海上連絡道三川蛇園線整備事業、 南堀之内バイパス整備事業、冠水対策排水整備事業、 橋梁長寿命化修繕事業
○ 消防費	消防広域化・共同化基盤整備事業
○ 教育費	教育の情報化推進事業、小学校施設改修事業、 いいおかユートピアセンター管理費
○ 諸支出金	水道事業会計繰出金